

対馬市のしごと

令和4年度の予算



令和4年4月30日開館 対馬博物館

対馬市

当初予算の概要

令和4年度の対馬市一般会計の歳入・歳出予算は、312億5,200万円で、前年度予算と比較すると、4億6,400万円、1.5%の増となっています。特別会計、企業会計を合わせると、令和4年度の対馬市の予算総額は、423億1,249万円で、前年度予算と比較すると、3億9,857万6千円、1.0%の増となっています。

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較	増減率(%)
一 般 会 計	31,252,000	30,788,000	464,000	1.5
特 別 会 計	9,423,672	9,472,314	△ 48,642	△ 0.5
診療所特別会計	449,856	457,319	△ 7,463	△ 1.6
国民健康保険特別会計	4,474,106	4,519,000	△ 44,894	△ 1.0
後期高齢者医療特別会計	436,671	398,134	38,537	9.7
介護保険特別会計	3,997,134	4,032,866	△ 35,732	△ 0.9
集落排水処理施設特別会計	23,759	24,016	△ 257	△ 1.1
旅客定期航路事業特別会計	42,146	40,979	1,167	2.8
企 業 会 計	1,636,818	1,653,600	△ 16,782	△ 1.0
水道事業会計	1,636,818	1,653,600	△ 16,782	△ 1.0
合 計	42,312,490	41,913,914	398,576	1.0

※水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

一般会計

対馬市の一般的な予算です。
税金と国や県からの交付金や支出金が主な歳入で、対馬市の事業全般に使います。

企業会計

特定の事業について、その事業に関わる料金収入などを事業に充て、民間企業と同様に独立採算を行っている予算です。対馬市には、水道事業会計があります。

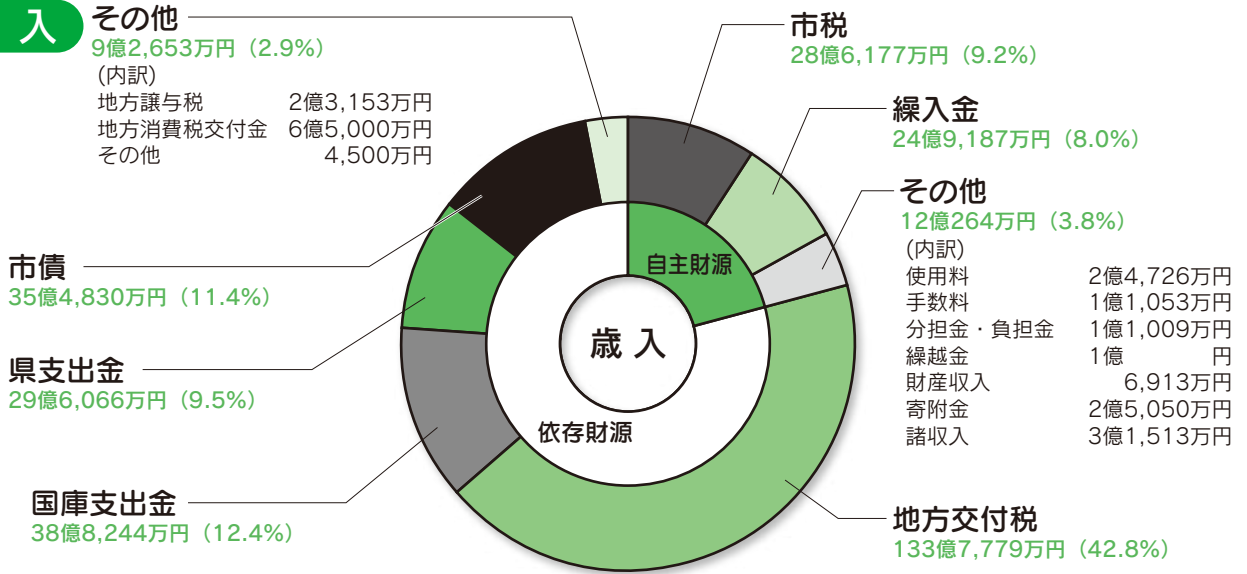
特別会計

ある特定の収入を特定の目的に対してのみ使用し、他と区分して経理する予算です。

対馬市には、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など6つの特別会計があります。

一般会計予算

歳入



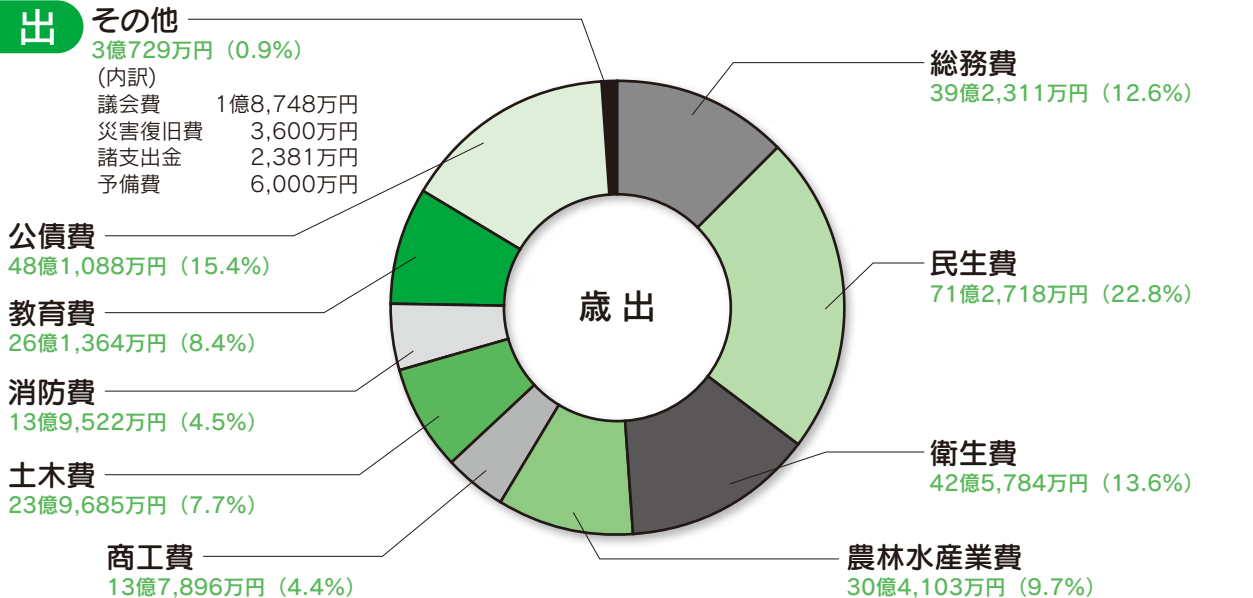
【自主財源】市が自主的に収入できる財源

市税	市民税や固定資産税など、市民の皆様にご納めていただく税金
分担金及び負担金	市が行う事業などにより、特に利益を受ける人から徴収するお金
使用料及び手数料	公共施設の使用料や住民票などの交付手数料など
繰入金	各種基金(貯金)の取り崩しなどにより繰り入れるお金

【依存財源】国や県の意志決定に基づき収入される財源

地方交付税	一定水準の行政運営ができるよう所得税や酒税など、国税の一部から市の財政状況に応じて交付されるお金
国庫支出金	特定の事業に対して国から交付されるお金
県支出金	特定の事業に対して県から交付されるお金
市債	主に建設事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

歳出



総務費	行政活動の共通的な管理運営や拡張性などのために使われるお金
民生費	福祉サービスのために使われるお金
衛生費	健康づくりや環境衛生などのために使われるお金
農林水産業費	農業・林業や水産業の振興のために使われるお金

商工費	商業振興や観光などのために使われるお金
土木費	道路・河川や公園などの整備のために使われるお金
消防費	消防・防災のために使われるお金
教育費	学校教育や生涯学習・スポーツ振興などのために使われるお金
公債費	市債(借金)の返済のために使われるお金

総務費

島内3高校魅力化向上支援事業

総務課

91万円

市内の高校が市内の宿泊施設等を利用して学習合宿を行う際に、合宿費用を一部助成することで、高校の魅力化を推進するとともに、在籍する生徒の学力向上及び修学経費負担の軽減を図ります。

【主な経費】

- 島内3高校魅力化向上支援事業補助金・・・91万円

DX推進事業

デジタル推進課

526万円

令和3年9月1日に施行された「改正後のデジタル行政推進法」に基づき、市役所窓口の各種手続をオンライン化する業務変革を推進します。デジタル行政に向けて、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会」を実現するため、身近に支援者がいない高齢者等を対象にスマートフォン相談窓口を開設します。

【主な経費】

- デジタル活用支援事業委託料・・・40万円
- 電子申請システム使用料・・・486万円

SDGs推進事業

政策企画課 SDGs推進室

803万円

対馬市SDGs未来都市計画及びアクションプランに基づき、SDGs推進に向けての市民や団体等への普及啓発を通じて、SDGs推進を担う人財育成に取り組んでいきます。

【主な経費】

- アドバイザーボード開催経費・・・165万円
- アクションプラン実行支援委託料・・・512万円
- SDGs未来都市会議等事務費・・・126万円



創業等支援事業

しまの力創生課

756万円

地域資源を活用した創業や事業拡大等を総合的に支援することで、市内産業の活性化を図るため、創業等支援事業補助金による助成やセミナーの開催及びアドバイザーの派遣等を行います。

【主な経費】

- 地域産業雇用創出チャレンジ支援事業補助金・・・400万円
- 創業等支援事業補助金・・・300万円
- 創業支援会議・補助金審査会等事務費・・・56万円

大学との共同研究事業（自動運転車両実証実験事業）

しまの力創生課

2,118万円

過疎化・少子高齢化が進む本市において、将来の市民の移動手段確保に向けて、明治大学自動運転社会総合研究所と連携し自動運転車両運行の実証実験を行います。

【主な経費】

- 自動運転社会実証実験業務委託料・・・2,118万円



浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業

しまの力創生課

9,410万円

浮体式洋上風力発電によるエネルギー地産地消の検討を目的とした実海域での海底地形、潮流、風況等の調査実施と調査結果に基づく事業性検討を行います。また、併せて再生可能エネルギーの島内系統受入が困難な状況下で、生み出されるエネルギーの活用方法についても検討します。

【主な経費】

- 浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業委託料・・・8,900万円
- 検討協議会開催経費等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・510万円



雇用機会拡充支援事業

しまの力創生課

2億3,999万円

特定有人国境離島地域における創業・事業環境の不利性に鑑み、民間事業者が雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う場合の設備投資資金や人件費、広告宣伝費などの運転資金を支援します。

【主な経費】

- 雇用機会拡充支援事業補助金・・・・・・・・2億3,400万円
- 事業者説明会委託料・・・・・・・・255万円
- アドバイザー派遣、セミナー開催経費・・・・・・・・99万円

特定有人国境離島



特定有人国境離島とは？
日本の領海などにおける海洋活動の保全のため、特に重要であるとされる国境にあたる71の離島のこと

特定地域づくり事業

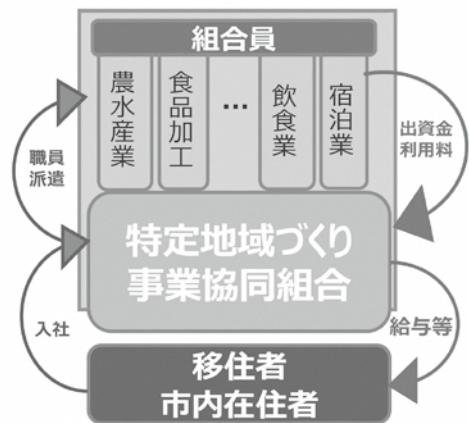
しまの力創生課

900万円

業種ごとの繁忙期等に応じた労働者派遣事業を行う市内の特定地域づくり事業協同組合に対して交付金を交付することで運営を支援し、もって市内事業者の担い手確保や移住定住の推進を図ります。

【主な経費】

- 特定地域づくり事業推進交付金・・・・・・・・900万円



交通対策事業

地域づくり課

4億9,398万円

住民の島内交通手段確保のため、予約制乗合タクシーの運行委託、対馬交通(株)へのバス路線維持費・バス購入費補助、市所有のスクールバスの空き時間を活用する等した自家用有償旅客運送を実施します。

また、本土までの移動に要する費用負担の軽減のため、市民の航路運賃をJR運賃並に、航空路運賃を新幹線運賃並に引き下げるための経費や長崎県離島航空路の利用促進等への経費を負担し、航路・航空路の活性化を図ります。

【主な経費】

- 乗合タクシー運行委託料・・・・・・・・705万円
- 市営有償バス運行管理委託料・・・・・・・・2,921万円
- 地方バス路線維持費補助金・・・・・・・・1億2,600万円
- バス購入事業補助金・・・・・・・・2,233万円
- 離島航空路線確保対策補助金・・・・・・・・1億6,816万円
- 博多～比田勝航路運賃割引事業補助金・・・・・・・・822万円
- 航路・航空路運賃低廉化事業負担金・・・・1億3,000万円

U・Iターン推進事業

地域づくり課

3,118万円

U・Iターン希望者へ支援制度等の情報発信、お試し住宅・定住支援住宅の活用を推進し、条件を満たす移住者等に対し「しま暮らし支援補助金」、「奨学金返還支援補助金」等により、移住・定住者への支援を充実し、社会減抑制対策を図ります。

【主な経費】

- 移住・定住推進事業補助金・・・・・・・・・・1,700万円
- しまぐらし体験等経費・・・・・・・・・・120万円
- 情報発信・移住相談会経費・・・・・・・・・・879万円
- リモートワーク事業支援補助金・・・・・・・・180万円
- お試し住宅・定住支援住宅維持管理費等・・・・163万円
- ながさき移住サポートセンター負担金・・・・76万円



お知らせ

対馬へのUターン・Iターン者必見! 移住・定住を支援する補助金をご活用ください!

■しま暮らし支援補助金

- ・引越経費支援 : 上限額20万円 (対象経費の2/3以内)
- ・住宅借上げ初期費用支援 : 上限額 5万円 (対象経費の一部)
- ・住宅家賃支援 : 上限額 3万円 (家賃月額 \times 2) \times 3月分
- ・子育て世帯移住支援 : 扶養している子ども一人あたり2万円

■結婚移住奨励補助金 : 一組あたり5万円

■ふるさと就職奨励補助金 : 10万円

■奨学金返還支援補助金 : 年間上限額24万円 (5年間まで補助)

《お問い合わせ先》地域づくり課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

結婚新生活支援事業

地域づくり課

1,800万円

少子化対策の強化に資することを目的として、新婚世帯の住居費及び引越費用の一部を支援します。

【主な経費】

- 結婚新生活支援事業補助金・・・・・・・・・・1,800万円

補助対象者

令和4年1月1日以降に婚姻届を提出し、受理された新婚世帯。
婚姻届が受理された日の年齢が夫婦ともに39歳以下であること。
夫婦の合計所得が400万円未満であること。
夫婦のいずれかが市内在住であること。
※その他補助条件につきましては、担当課へお問い合わせください。

対象事業

住居費(購入費・改修費・賃借費等)及び引越費用

補助上限額

29歳以下:60万円、39歳以下:30万円
※年齢区分は、夫婦いずれかの年齢の高い方による

申請期限

令和5年3月31日

《お問い合わせ先》地域づくり課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)



成婚フルサポート事業

地域づくり課

605万円

結婚を希望する島内男性と島内外の女性との出会いの場を創出し、出会いから交際までサポートし結婚に導くことで、島への若者の移住・定住を促進します。

【主な経費】

- 成婚フルサポート事業補助金・・・600万円
- 官民連携サポート会議経費・・・5万円



ふるさと納税返礼システム事業

地域づくり課

1億3,624万円

ふるさと納税者に対し、島の特産品を返礼することにより、特産品のPRはもとより、新規顧客の創出や新たな産業及び新規特産品の創出による生産者の所得向上、地域産業の活性化を図ります。

【主な経費】

- ふるさと納税返礼品・・・7,500万円
- 通信運搬費・・・1,968万円
- 広告宣伝料等事務費・・・377万円
- ふるさと納税支援業務委託料・・・3,531万円
- ふるさと納税システム等使用料・・・248万円



令和4年度ふるさと納税目標額

2億5,000万円

全国から対馬市に納付されたふるさと納税は、「がんばれ国境の島対馬ふるさと応援基金」に積み立てています。令和4年度は、基金の一部を取り崩し、次の事業に活用する予定です。

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・SDGs推進事業・島づくり人財育成事業・大学との共同研究事業・離島航空路維持費補助金事業・市営有償バス運行事業・バス購入補助金事業・住んでよし・訪れてよしのまちづくり応援事業・旧佐護小学校屋上屋根防水改修事業・離島交流少年野球大会事業・ふるさと納税返礼システム事業 | <ul style="list-style-type: none">・成婚フルサポート事業・対馬3高校魅力化推進事業・国境マラソンIN対馬・GIS写真地図データ更新事業・海岸漂着物等地域対策推進事業・有害鳥獣被害防止対策事業・林道茂崎線法面保護事業・対馬産品販路拡大事業・目保呂ダム馬事公園厩舎増築事業・ツマアカスズメバチ防除事業 | <ul style="list-style-type: none">・白嶽登山口道路整備工事・ツシマウラボシシジミ保全事業・歴史資産活用事業・寺泊等推進事業・ハザードマップ作成事業・仁田中学校校舎外壁改修事業・公演事業費・対馬博物館特別展開催事業・博物館資料購入事業・豊玉総合公園テニスコート改修事業 |
|--|--|---|

民生費

高齢者生活支援事業

福祉課

1,948万円

在宅の高齢者や心身の不自由な方が安心して自立した生活を継続できるよう軽易な日常生活の支援を行います。

【主な経費】

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">●ちょこっとサービス・・・30万円●食の自立支援・・・1,785万円●軽度生活支援（ホームヘルプサービス）・・・6万円 | <ul style="list-style-type: none">●外出支援・・・52万円●紙おむつ費支援・・・75万円 |
|---|--|

高齢者移動費助成事業

福祉課

1,051万円

在宅で生活する75歳以上の高齢者に対して、外出機会の拡大と社会参加の促進を図り、閉じこもり及び自身機能の低下を抑止し、もって高齢者福祉の向上に資することを目的として、市が指定したタクシー、バス及び渡海船の利用券を交付します。

【主な経費】 ●高齢者移動費助成・・・・・・・・・・999万円

対馬市高齢者移動費助成事業

【対象者】

- 申請日時点で、75歳に到達している在宅の高齢者
※障害者移動支援や外出支援サービスを利用している方、生活保護を受けている方は対象外です。

【助成内容】

- 市が指定した市内の交通機関で利用できるうぐいす色の利用券(500円の12枚つづり)を、一人につき1冊交付します。
※申請月や誕生日により、交付枚数が少なくなる場合があります。

【申請必要書類】

- 本人申請…運転免許証など本人確認ができるもの(写し可)
- 代理申請…申請者の本人確認ができるもの(写し可)と、代理人の本人確認ができる運転免許証など
- ※令和3年度に利用券の交付を受けた方は、自宅に郵送いたしますので申請不要です。

【申請場所】

- 福祉保険部福祉課
- 上対馬振興部住民生活課
- 南福祉保健センター
- 各行政サービスセンター
- 各窓口センター

【利用できる交通機関】



(株)対馬交通



タクシー(福祉有償運送含む)



地域コミュニティバス



市営渡海船

《お問い合わせ先》福祉課 ☎0920-58-1119 (IP電話 358-1119)

基幹相談支援センター体制整備事業

福祉課

564万円

重度の障がい者等に対し専門的な対応をできる人材を配置し、常時の連絡体制を確保し、緊急の事態等に必要サービスのコーディネートや相談等の支援を行います。

また、相談支援事業者に対して専門的な助言や研修会を通しての人材育成を図るなど、地域における相談支援の中核的な役割を担います。

【主な経費】

●地域生活支援事業委託料・・・・・・・・・・564万円

福祉医療費

福祉課

1億2,901万円

障がい者、乳幼児、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子及び寡婦等に対し、医療費の一部を助成します。

【主な経費】

- 障害者医療費助成・・・・・・・・・・5,800万円
- 乳幼児医療費助成・・・・・・・・・・2,000万円
- 母子家庭医療費助成・・・・・・・・・・900万円
- 寡婦医療費助成・・・・・・・・・・10万円
- 父子家庭医療費助成・・・・・・・・・・90万円
- 子ども医療費助成・・・・・・・・・・3,900万円



シルバー人材センターの拡大による高齢者の生きがいの創出、地域社会への貢献を目指して、対馬市全域で事業を展開します。

【主な経費】

- 運営費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・1,735万円

令和4年度以降の対馬市シルバー人材センターの事業について

◎令和4年度

○センター拠点の活動計画

各地区拠点（下地区・中地区・上地区）において受託作業の拡大を図ります。

◎今後の計画

- ① 登録人員の確保・拡大を図ります。
- ② 令和4年度に一般社団法人の設立を予定しています。



受託受付・人員管理
登録人員の確保・拡大
受託作業の拡大

生活保護に至る前の段階で対象者との接触を図り、面談等により対象者の状況を把握し、活用を図れる各種制度の説明や助言、事務窓口への同行、関係機関との連携等により対象者主体で対象者が望む自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 自立相談支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・242万円
- 就労準備支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・174万円
- 家計改善支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・166万円
- 一時生活支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・30万円
- 住居確保給付金・・・・・・・・・・・・・・・・374万円

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456

経済的に苦しい...
生活に困っている...
あなたを支援する
セーフティネット
生活困窮者自立支援法

こんなときは
ご相談ください

こんな不安や心配を抱えていませんか

- ずっと働いていないので 収入が不安
- 収入より 借入が多くなる
- 家賃が払えず 家を追い払われるのではないかと不安
- 子どもの勉強を させてやりたい
- 収入の心配が 多い
- 世帯の収入 変動が大きい
- どこに頼んで もいいかわからない
- 家族が 寄りかかっている

子どもの学習・生活支援事業

保護課

864万円

対象となる子どもに学習塾利用による学力向上や放課後保育による社会性の醸成や居場所づくりを図り、さらにこれによる親の就労機会の拡充による収入増を図ることにより、対象世帯の自立に向けて支援します。

【主な経費】

- 子どもの学習・生活支援扶助費・・・・・・・・864万円



子どもの学力向上、居場所づくりを支援します！

■事業内容

この事業の対象となる子どもの、学習塾や学童保育等の利用料を助成します。

■対象者

次のいずれかの世帯に該当する島内在住の小学生から高校生までの児童生徒

1. 生活保護受給世帯
2. 住民税非課税世帯
3. 就学援助受給世帯
4. ひとり親世帯
5. その他学習支援が必要と認められる世帯

■助成内容

塾や学童保育の利用料を公費負担（対象者1名あたり月額限度額10,000円）※事業所へ支払います。

（公費負担対象は、教具、備品、被服等の購入費を除いた額。1名につき1事業所まで）

助成期間：助成決定を受けた月から当該会計年度の3月まで。

《お問い合わせ先》福祉事務所相談窓口 ☎0920-58-7456

支援対象児童等見守り強化事業

こども未来課

888万円

市内の見守りが必要な子育て家庭に対し、食材等の配達を通じて、子どもの状況を把握することで、見守り体制の強化を図り、支援を行います。

【主な経費】

- 支援対象児童等見守り強化事業委託料・・・・・・・・888万円



子育て支援事業

こども未来課

9億3,020万円

安心して子育てができるように、子どもの成長に合わせたサービス提供を行います。

【主な経費】

- 認可保育所運営費・・・・・・・・3億3,435万円
- 放課後児童健全育成事業委託料・・・・・・・・7,299万円
- へき地保育所運営費・・・・・・・・5,863万円
- 地域子育て支援拠点事業委託料・・・・・・・・5,350万円
- 私立保育所運営費・・・・・・・・4億457万円
- 子育て援助活動支援事業委託料・・・・・・・・616万円



親子でスマイル住宅支援事業補助金事業

こども未来課

250万円

市民が安心して子どもを産み育てることができる住宅環境を整備するため、多子世帯や3世代同居または近居のための新築・中古住宅の取得またはリフォームを行う住宅所有者に対して、費用の一部を支援します。

【主な経費】

- 親子でスマイル住宅支援事業補助金・・・250万円（1件の上限額50万円）



（仮称）豊玉認定こども園建設事業

こども未来課

4億300万円

幼稚園が設置されていない中对馬地区にこども園を建設し、保護者の就労等の有無に影響されることなく、教育・保育を行い、充実した子育て環境を整備します。

【主な経費】

- 建設工事監理委託料・・・300万円
- 建設工事費・・・4億円

子ども夢づくり基金事業

こども未来課

3,250万円

子ども夢づくり基金を活用し、市内の学校に在学する児童生徒の文化、体験、国際交流及び地域間交流活動、スポーツ活動、就学活動を支援します。

【主な経費】

- スポーツ及び文化活動振興費・・・2,757万円
- 地域間交流及び国際交流活動振興費・・・193万円
- 体験学習振興費・・・18万円
- 就学支援事業費・・・282万円



衛生費

予防接種事業

いきいき健康課

9,994万円

予防接種により免疫をつけることで、発症・重症化を予防し、蔓延を防止することで、ひいては医療費の抑制を行います。また、里帰り出産等で県外で予防接種を受けた場合の費用の払戻しを行い接種者の費用負担の軽減を図ります。

【主な経費】

- 小児を対象とする定期予防接種・・・6,799万円
- 成人用肺炎球菌予防接種・・・47万円
- 季節性インフルエンザ予防接種・・・2,840万円
- 県外予防接種払戻金・・・287万円



新型コロナワクチン接種事業

いきいき健康課

7,675万円

新型コロナウイルス感染症の発症・重症化を予防し、蔓延を防止することで、市民が安全で安心できる生活環境を確保するため、新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）を推進します。

【主な経費】

- 新型コロナワクチン接種委託料・・・5,134万円
- コールセンター設置運営費・・・2,145万円
- 事務手数料・・・396万円



健康増進事業

いきいき健康課

7,135万円

市民の健康寿命の延伸に向け、健康相談・健康教室・がん検診等健康増進事業の推進を図ります。がん検診の受診者数の向上を図り、がんの早期発見に努めます。

【主な経費】

- 後期高齢者等健診委託料・・・644万円
- 各種がん検診委託料・・・5,552万円
- 骨密度測定検査委託料・・・49万円
- 肝炎検査委託料・・・68万円
- ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査委託料・・・13万円
- その他検診委託料・・・568万円



妊婦健康診査支援事業

いきいき健康課

2,050万円

妊婦の健康の保持及び増進を図るため健康診査を実施し、その費用を助成することにより受診者の経済的負担の軽減と健康管理の向上を図ります。

【主な経費】

- 妊婦健康診査委託料・・・2,000万円
- 妊婦健康診査費助成・・・50万円



海岸漂着物等地域対策推進事業

環境政策課

3億2,225万円

地域住民などにより回収した漂着ごみの処理を適正に行うと同時に、国内外に向けた発生抑制対策事業を実施します。

また、リサイクルの推進を図り、回収した漂着ごみの一部（発泡スチロールや硬質プラスチック）をペレット・チップに減容化し処分経費の削減に努めます。

【主な経費】

- 漂流・漂着ごみの回収・処分経費等・・・2億9,754万円
- モニタリング調査委託料・・・1,200万円
- 発生抑制対策委託料・・・1,271万円



し尿と生活排水を併せて処理する浄化槽の計画的な整備推進を図るため、設置者に対し浄化槽設置費用の一部を補助し、公共水域の水質汚濁の防止、公衆衛生の向上を図ります。

【主な経費】

- 合併処理浄化槽設置事業補助金・・・3,743万円

お知らせ

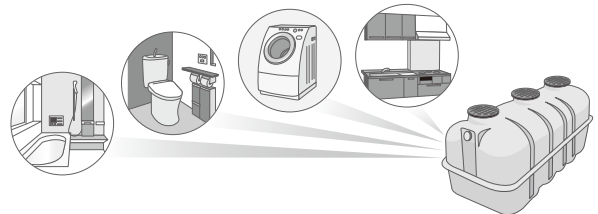
合併処理浄化槽を設置する場合、助成制度があります！

- 事業主体 対馬市に浄化槽の設置を行う個人並びに法人
- 事業内容 当該年度に対馬市内に浄化槽を設置し、交付の条件を満たした個人、法人に対して、設置費用の一部を補助します。
- 補助対象事業 対馬市浄化槽設置整備事業費
- 補助要件 ①本市内に浄化槽を設置する者。
②市税等を滞納していないこと。

- 補助限度額 5人槽・・・49万8千円
7人槽・・・62万1千円
10人槽・・・75万3千円
11人槽以上・・・93万9千円

(単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽に変更される場合は、限度額9万円の追加補助があります。)

※国の補助制度により、補助額が変わることがあります。



《お問い合わせ先》環境政策課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

環境に配慮した循環型社会形成の構築に向けて生ごみ等の分別収集を実施し、更なるごみの減量化と資源化を図り処分経費の削減と温室効果ガス排出量の削減に努めます。

【主な経費】

- 生ごみ等資源再利用業務委託料・・・3,200万円

ご家庭での取り組みについて

1 生ゴミを分別して抗酸化バケツに入れます。※水気を切ります！



2 指定の収集日に指定の集積所へ生ごみの入ったバケツを持って行きます。



3 生ごみ収集後のバケツを洗います。(スポンジで洗い、研磨剤を使用しないでください)



対馬農協が生ごみを回収！

※抗酸化バケツは市が無償で配布し、回収費用も掛かりません！

《お問い合わせ先》環境政策課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

農林水産業費

農林水産業担い手対策事業

農林しいたけ課、水産課

5,651万円

農林水産業における高齢化・担い手不足を解消するため、新規就業者等に対する支援を行います。

【主な経費】

- 農業担い手対策
農業次世代人材投資資金・・・・・・・・150万円
元気ある担い手アクション支援事業補助金・・・50万円
フレッシュ担い手育成事業補助金・・・・・・・・68万円
- 林業担い手対策
ながさき森林づくり担い手対策補助金・・・・1,685万円
林業の星スキルアップ研修事業補助金・・・・50万円
- 漁業担い手対策
次代を担う漁業後継者育成事業・・・・・・・・3,268万円
後継者対策等事業補助金・・・・・・・・280万円
新規就業者定着促進事業補助金・・・・・・・・100万円



森林環境譲与税活用事業

農林しいたけ課

5,777万円

令和元年度から譲与が開始された森林環境譲与税を財源として、適正な森林環境整備を促すための支援を行います。

【主な経費】

- 森林環境譲与税活用事業補助金
再造林支援事業・・・・・・・・577万円
天然更新支援事業・・・・・・・・220万円
被害防止施設補修支援事業・・・・・・・・40万円
未利用材搬出支援事業・・・・・・・・2,250万円
作業道補修支援事業・・・・・・・・1,680万円
- 森林経営管理事業委託料・・・・・・・・1,000万円



対馬しいたけ振興事業

農林しいたけ課

1,948万円

対馬しいたけ生産量のアップと普及拡大を図るため、種駒購入に係る補助金を継続し、高効率・高品質なしいたけ生産のための研修会やしいたけ生産作業の軽労化に向けた事業を実施します。

【主な経費】

- しいたけ種駒補助事業・・・・・・・・・・1,700万円
- しいたけ生産作業軽労化事業・・・・・・・・50万円
- しいたけ活性化対策事業・・・・・・・・158万円



有害鳥獣対策事業

自然共生課

1億5,370万円

イノシシ、シカの被害対策は、防護柵の整備や個体の捕獲など積極的に行っておりますが、未だに被害が後を絶ちません。引き続きイノシシ、シカの一斉捕獲と新たな捕獲従事者の確保に取り組み個体数の減少を目指します。

また、有害鳥獣の捕獲・被害データの分析を行い、地域ぐるみの被害対策の促進に繋がります。さらに肉や皮を資源とした利活用の推進を行います。

【主な経費】

被害防止・駆除事業

- イノシシ捕獲補助金・・・・・・・・・・5,400万円
- シカ捕獲補助金・・・・・・・・・・7,400万円
- 利活用補助金・・・・・・・・・・800万円
- 鳥獣被害防止施設整備補助金・・・・・・・・380万円
- 捕獲隊推進補助金・・・・・・・・50万円
- イノシシ・シカ一斉捕獲業務等委託料・・・・651万円

活用促進事業

- 鳥獣対策総合支援業務委託料・・・・・・・・205万円

イノシシやシカに関わる目的を多様化

資源活用＝地域を巻きこむ種まき！

キーワード
被害対策

キーワード
資源
(肉・皮)



地区捕獲隊の活動



一斉捕獲の状況



食肉加工製品
(ソーセージ、ベーコン等)

林道整備事業

基盤整備課

9,410万円

林業作業の効率化のため、林道の開設を行います。

【主な経費】

- 林業専用道難知焼松線開設事業・・・・・・・・3,040万円
- 林業専用道賀谷塩浜線開設事業・・・・・・・・2,980万円
- 林業専用道一重鳴滝線開設事業・・・・・・・・3,390万円

輸送コスト支援事業

農林しいたけ課、水産課

5億8,284万円

農林産物、活魚・鮮魚、木材及び水産加工品等の輸送コストの一部を助成することにより、農林漁業従事者の生産意欲の向上、所得の向上を図ります。

【主な経費】

- 農業輸送コスト助成事業補助金・・・666万円
- 木材加工品輸送コスト助成事業補助金・・・1億4,550万円
- 水産加工品輸送コスト支援事業補助金・・・2,960万円
- 活魚・鮮魚輸送コスト支援事業補助金・・・4億108万円



しまの産品生産・販売力拡大支援事業

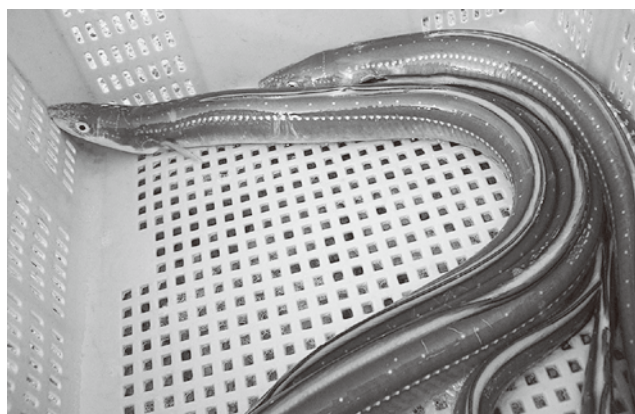
水産課

2,300万円

対馬地域商社を中核とし対馬産品の販路拡大（福岡・首都圏内）と新商品開発や鮮魚などの島内流通に向けた実証を行います。また、長崎県と離島3市1町の共同プロジェクトとして、離島地域における様々な課題解決のため、食品事業者等へのアドバイザー派遣により人材育成や販路拡大等に対し支援を行います。

【主な経費】

- しまの産品生産・販売力拡大支援事業補助金 1,000万円
- しまの食品産業基盤整備支援業務負担金・・・500万円
- 未利用魚等加工流通促進事業補助金・・・800万円



資源管理・環境保全対策事業

水産課

850万円

しまうみ管理計画に基づき、豊かな海を未来へ継承し、伝統的漁法を継続しながら水産資源の持続可能な利用を図ります。

【主な経費】

- 海洋保護区設定推進協議会開催経費・・・97万円
- 資源管理・環境保全対策調査研究委託料・・・709万円



漁場整備事業

基盤整備課

1億5,050万円

磯焼けの拡大により沿岸漁業の漁獲量が減少しているため、魚礁設置により水棲生物の増殖・保護培養をして、漁場の回復を行います。

【主な経費】

- 測量設計委託料・・・500万円
- 魚礁設置工事（西泊・小鹿・久根浜）・・・1億4,500万円



離島漁業再生支援等交付金事業

水産課

4億1,638万円

漁業集落が行う漁場の生産力向上に関する取組、新規就業者に対する漁船リース及び雇用機会の拡充を図る支援を行います。

【主な経費】

●離島漁業再生事業交付金（基本交付金）… 2億9,203万円

管轄別	巖原	美津島	豊玉	峰	上県	上対馬	推進事務費	計
世帯数	294	594	314	220	265	308	—	1,995
金額(万円)	4,340	8,543	4,947	2,996	3,754	4,398	225	29,203

●離島漁業新規就業者特別対策交付金（漁船リース）… 継続 4件 1,909万円

●特定有人国境離島漁村支援交付金… 継続 17件 6,563万円、新規 5件 3,963万円

漁港整備事業

基盤整備課

3億793万円

漁港施設の基本施設、機能施設を充実させ、漁業就業者の利便性の向上を図ります。

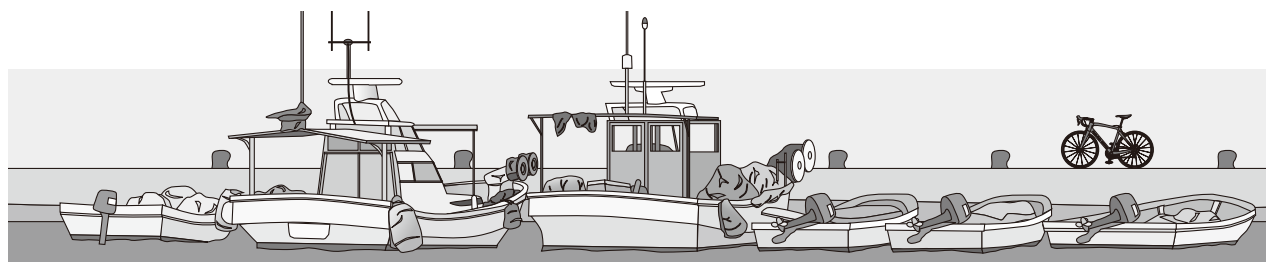
【主な経費】

●水産生産基盤整備事業（特定）… 1,550万円
尾崎漁港

●水産生産基盤整備事業（一般）… 1億7,383万円
瀬漁港、根緒漁港、高浜漁港

●漁港施設機能保全事業… 6,140万円
塩浜漁港

●港整備交付金事業… 5,720万円
越高漁港



商工費

対馬観光プロモーション事業

観光商工課

3,250万円

観光PR及び対馬ファン獲得等のイベントを開催し、食材や特産品の魅力発信を行うとともに、観光案内所等の受入体制の充実を図ります。

【主な経費】

●観光PR推進事業… 762万円

●情報発信と対馬ファン獲得事業… 396万円

●観光案内所設置事業… 1,288万円

●観光案内アプリケーション保守管理委託料… 109万円

●旅行社・マスメディア等対応事業… 150万円



滞在型観光促進事業

観光商工課

8,034万円

おもてなし及びガイド養成など受入体制の向上をはじめ、体験、ワーケーション、教育旅行誘致等を実施し、コアな客層の満足度を高めた誘客を図ることで滞在型観光を推進します。

【主な経費】

- 対馬おもてなし協議会事業・・・1,397万円
- アウトドアの聖地对馬観光ブランディング事業 2,414万円
- ガイド養成事業・・・300万円
- ワーケーション、スポーツ・文化芸術合宿誘致事業 513万円
- 国境の歴史PR事業・・・750万円
- 教育旅行誘致事業・・・976万円
- 観光人材バンク構築事業・・・256万円
- 観光コンテンツ創出事業・・・828万円
- 対馬観光戦略調査事業・・・578万円



歴史資産活用事業

観光商工課

3,518万円

金田城を核とした首都圏等へのPR及び対馬南エリアの観光地、史跡等を繋ぐ周遊タクシーの運行並びに多言語対応の案内板整備を行い、誘客推進を図ります。

【主な経費】

- 金田城PRイベント、広告事業・・・800万円
- 周遊タクシー運行事業・・・1,800万円
- 案内板整備工事費・・・800万円



生物多様性保全事業

自然共生課

1,718万円

人と自然との共生を目指した取組として、生態系を守るための希少種保全や外来種対策、対馬の生態系のシンボルであるツシマヤマネコ保護及び普及啓発活動を推進します。

【主な経費】

- ツシマヤマネコ普及啓発事業・・・113万円
- ツシマウラボシシジミ保全事業・・・497万円

- 特定外来生物（ツマアカスズメバチ）対策事業 767万円



北部対馬観光施設リニューアル整備事業

上対馬振興部 地域振興課

9,930万円

三宇田浜園地の炊事棟改修と韓国展望所のスロープの設置や外装改修を行い、国内外の観光客だけでなく対馬市民も楽しむことができるよう再整備し、北部対馬の更なる観光促進を図ります。

【主な経費】

- 三宇田浜園地炊事棟改修事業・・・3,880万円
- 韓国展望所改修事業・・・6,050万円



土木費

市道改良事業

建設課、中対馬振興部 地域振興課、北部建設事務所

9億3,693万円

本事業により、車両通行の安全確保及び地域の産業経済の活性化を図ります。

【主な経費】

- 尾浦浅藻線改良事業・・・5億530万円
- 仁位貝耐線改良事業・・・1億5,230万円
- 雞知樽ヶ浜線改良事業・・・1,030万円
- 曾位之端線改良事業・・・2,603万円
- 尾浦線改良事業・・・1,040万円
- 堂坂線改良事業・・・5,200万円
- 小浦線改良事業・・・3,060万円
- 久田日掛線改良事業・・・1,000万円
- 内山2号線改良事業・・・3,000万円
- 竹敷屋ヶ浦線改良事業・・・3,000万円
- 西津屋線改良事業・・・3,000万円
- 仁田志多留線改良事業・・・2,000万円
- 高浜2号線災害防除事業・・・3,000万円

トンネル長寿命化事業

管理課

3,030万円

トンネル長寿命化修繕計画に基づき、早期に補修が必要なトンネルや附属物から工事を行うことにより、通行の安全性を確保し、トンネルの長寿命化を図ります。

【主な経費】

- トンネル長寿命化計画更新委託料・・・500万円
- トンネル補修工事費（佐志賀他4トンネル） 2,500万円

橋梁長寿命化事業

管理課

1億6,233万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、早期に補修が必要な橋梁から工事を行うことにより、安全性を高めると共に将来にわたって維持修繕にかかるコスト縮減を図ります。

【主な経費】

- 橋梁補修工事費（新橋他12橋）・・・1億300万円
- 補修設計委託料（深山線3号橋他2橋）・・・1,100万円
- 定期点検委託料（コザコ橋他153橋）・・・4,300万円
- 橋梁長寿命化計画更新委託料・・・300万円

公営住宅等ストック総合改善事業

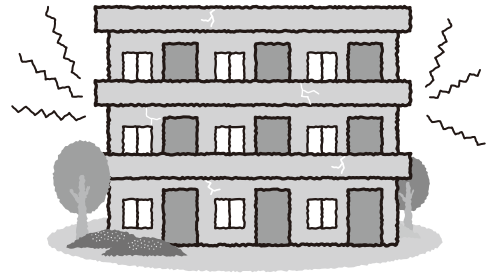
建設課

1億5,114万円

公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年限が短い住宅等を対象に改善を行い、長寿命化を図るとともに維持管理コストの縮減を図ります。

【主な経費】

- 設計・監理業務委託料・・・・・・・・・・1,030万円
- 改修工事費・・・・・・・・・・1億3,970万円



消防費

消防署中部支署建設事業

消防本部 総務課

3億円

昭和49年に建設された消防署中部支署は、経年劣化により老朽化していることから、防災拠点施設としての機能維持及び市民の安心・安全確保のため、隣接する消防吏員待機宿舍跡地に庁舎建設を行います。

【主な経費】

- 工事監理委託料・・・・・・・・・・800万円
- 建設工事費・・・・・・・・・・2億9,200万円

消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付積載自動車購入事業

消防本部 総務課

1億541万円

消防署北部支署と消防団に配備する消防ポンプ自動車等が、購入から20年以上経過し、老朽化していることから、更新し消防機動力を向上させます。

【主な経費】

- 消防ポンプ自動車・・・・・・・・・・5,960万円
(北部支署)
- 消防ポンプ自動車・・・・・・・・・・2,112万円
(上対馬第6分団)
- 小型動力ポンプ付普通積載自動車・・・・・・・・931万円
(上県第5分団)
- 小型動力ポンプ付軽積載自動車・・・・・・・・1,538万円
(美津島第1、3分団)



消防団拠点施設建設事業

消防本部 総務課

4,370万円

美津島第2分団(小船越)の消防団拠点施設が、築後50年を経過し施設の老朽化が進行している状況であり、消防防災拠点としての機能を維持するため新たに建設し、地域の消防防災機能の強化を図ります。

【主な経費】

- 工事監理委託料・・・・・・・・・・110万円
- 建設工事費・・・・・・・・・・4,260万円

洪水ハザードマップ作成事業

総務課 地域安全防災室

1,723万円

県の浸水想定区域に小浦ダム、雞知ダム、仁田ダム及び目保呂ダムの下流が指定されたことに伴い、4河川の洪水ハザードマップを作成し、洪水リスクについて周知します。

【主な経費】

- ハザードマップ作成委託料・・・・・・・・・・1,723万円



教育費

スクールバス購入事業

学校教育課

1,005万円

学校から遠い地区に住み、通学が困難な児童・生徒を支援するためスクールバスを運行していますが、峰地区（櫛地区等）で現在運行しているバスが老朽化しているため更新します。

【主な経費】

- スクールバス購入費・・・・・・・・・・1,005万円



離島留学生ホームステイ事業

教育総務課

1,168万円

対馬高等学校の国際文化交流科に在学する留学生の下宿経費を補助し、対馬市外からの人口流入による地域活力の高揚並びに対馬市内の学校教育の振興を図ります。

【主な経費】

- 離島留学生ホームステイ補助金・・・・・・・・1,168万円



お知らせ

～あなたの「学びたい!」を応援します～ 『対馬市奨学資金基金』をご活用ください!

●対馬市の奨学金制度について

経済的な理由により就学が困難な学生に学資を貸与し、優秀な人材の育成を支援するとともに、本市に定住・就業した場合、奨学金の返還を猶予・免除することにより、人口減少対策や地域の活性化を図ることを目的としています。

●奨学生の資格

- ・本人又は保護者が対馬市に住所を有する方
- ・高等学校（対馬市内に限る）、大学、短期大学、専修学校（専門課程）、大韓民国の大学校に在学又は進学を予定している方
- ・他からの奨学金を受給していない方

●奨学金の貸与月額

- ・高等学校（自宅通学） 1万8千円以内
（自宅外通学） 2万3千円以内
- ・大学、短期大学等 5万円以内

●奨学金の貸与期間

- ・在学する学校の正規の修業期間

●申込期間

- <在学申込> 4月10日～ 5月10日
- <予約申込> 10月 1日～12月28日
- ※翌年度の4月に、高等学校・大学等に進学を予定している方が対象

《お問い合わせ先》教育総務課 ☎0920-88-2000（IP電話 388-2000）

島っこ留学推進事業

教育総務課

312万円

児童・生徒の減少が著しく、複式学級が増加し学校統合も進む中、島外からの児童・生徒を受け入れ、学校教育活動及び地域の活性化を図ります。

【主な経費】

- 島っこ留学推進事業補助金・・・294万円
- 島っこ留学推進協議会運営経費・・・18万円



全国大会等出場祝金交付事業

生涯学習課

30万円

スポーツ及び文化芸術分野における全国大会等に出場する市民の栄誉を称え、なお一層の振興を図るため祝金を交付します。

【主な経費】

- 全国大会等出場祝金・・・30万円
- | | | |
|------|-----|------------------|
| 全国大会 | ・・・ | 個人：1万円／団体：上限 5万円 |
| 国際大会 | ・・・ | 個人：2万円／団体：上限10万円 |

お知らせ

スポーツ活動振興費補助金をご活用ください!

●事業主体

市内に住所を有する団体または個人。

●事業内容

全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市の代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人に対し補助金を交付します。

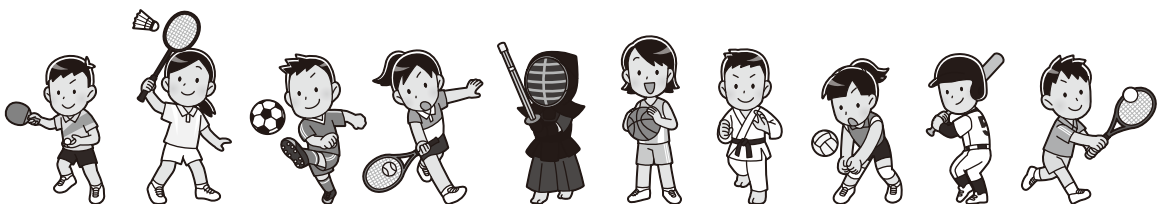
●補助対象事業

対馬市の代表として出場する県大会以上の大会への参加旅費（児童・生徒においては、県選抜等に選出され、強化練習会等に参加する場合の参加旅費も対象）

●補助要件

- ①全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市の代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ②長崎県中学校体育連盟が推薦する九州大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ③青少年スポーツの振興または育成に関するものであること。

《お問い合わせ先》生涯学習課 ☎0920-88-2004 (IP電話 388-2004)



接する機会が少ない市外の博物館等が所有する文化財や対馬博物館が独自に行う調査、研究の成果を展示し、歴史や文化、芸術、自然等に関する理解を深め、ふるさと「対馬」に対する興味や関心を高める機会を創出するとともに、付加価値のある特別展を開催することで交流人口拡大を図ります。

【主な経費】

- 図録制作、資料輸送展示業務等委託料・・・1,416万円
- ギャラリートーク演者等謝礼・・・126万円

- 資料調査、借用返却等旅費・・・・・・・・・・221万円



対馬博物館
TSUSHIMA MUSEUM

2022年
4月30日(土) 開館

大陸や日本本土と
対馬との交流について学べる展示

対馬博物館では、古代から現代まで、朝鮮半島など大陸の国々や日本本土と活発な交流をしている対馬のあゆみを紹介します。対馬に伝わる文化を大切に守り、対馬を知り、学ぶことのできる場をつくることで、対馬を愛する心を育み、対馬の大切な文化を後世に継承していきます。

観覧料について

区分	個人	団体(15人以上)	年間観覧券(1人/1年間有効)
一般	550円	440円/人	1,650円
高校生・大学生	330円	260円/人	990円
小中学生	220円	170円/人	660円

※心身に障がいをお持ちの方、またその介護者の方1名まで全額免除

対馬博物館開館記念特別展
対馬の外交―
以酏庵
京都両足院
秘蔵資料にみる
その役割
ITEIAN

2022年
4月30日(土)

【観覧料】
一般 500円(400円)
高校生・大学生 300円(240円)
小中学生 200円(160円)
※()内は15人以上の団体料金
※市民は上記観覧料から110円減額

6月26日(日)



地方消費税交付金について

平成26年4月1日以降の消費税率及び地方消費税率引き上げに伴い増収となる地方消費税交付金は、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てることとなっています。対馬市の令和4年度一般会計予算における社会保障施策関連経費への充当状況は次のとおりです。

1. 地方消費税交付金予算額

(単位：千円)

総 額	従 来 分	増 収 分
650,000	295,000	355,000

2. 地方消費税交付金（社会保障財源分）を充当する事業

(単位：千円)

事業名	事業費	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国庫支出金	県支出金	その他	増収分の 地方消費税 交付金	その他	
社会福祉	障害者福祉事業	111,187	52,507	28,514	2,610	2,760	24,796
	高齢者福祉事業	27,443	0	0	6,078	2,140	19,225
	児童福祉事業	58,951	25,246	10,720	6,888	1,612	14,485
	母子福祉事業	11,725	516	1,796	4,474	495	4,444
	生活保護扶助事業	141,700	105,750	850	700	3,445	30,955
社会保険	介護保険事業	65,820	3,957	2,402	0	5,955	53,506
	国民健康保険事業	34,182	4,277	13,166	0	1,677	15,062
保健衛生	高齢者医療事業	51,385	0	10,181	0	4,127	37,077
	病院事業	116,351	0	0	0	11,653	104,698
	疾病予防対策事業	17,237	40	119	751	1,636	14,691
合 計	635,981	192,293	67,748	21,501	35,500	318,939	